



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ミツバ

コード番号 7280

URL <https://www.mitsuba.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 日野 貞実

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 荻野 晃嗣

(TEL) 0277-52-0113

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	253,685	△1.4	16,065	2.9	16,737	11.2	7,344	△29.9
2025年3月期第3四半期	257,378	0.2	15,607	8.0	15,046	△4.2	10,470	3.0

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 14,121百万円(△1.5%) 2025年3月期第3四半期 14,339百万円(△28.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	147.03	133.21
2025年3月期第3四半期	225.02	194.75

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	338,469	123,499	32.7
2025年3月期	333,534	110,886	28.7

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 110,690百万円 2025年3月期 95,698百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2026年3月期	—	0.00	—		
2026年3月期(予想)				25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

※2026年3月期期末配当金の内訳 普通配当 20円00銭 記念配当 5円00銭

※上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

※詳細につきましては、本日(2026年2月10日)公表の「2026年3月期通期連結業績予想及び配当予想の修正(増配及び創立80周年記念配当)に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	340,000	△2.7	20,000	△4.4	20,000	1.1	9,000	△24.1	178.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※詳細につきましては、本日(2026年2月10日)公表の「2026年3月期通期連結業績予想及び配当予想の修正(増配及び創立80周年記念配当)に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 ー社(社名)ー、除外 ー社(社名)ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注) 詳細は、添付資料P. 9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)			
① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期3Q	46,154,016株	2025年3月期 45,581,809株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	170,311株	2025年3月期 826,406株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2026年3月期3Q	45,958,232株	2025年3月期3Q 44,755,658株

(注) 2024年11月13日開催の取締役会決議に基づき、2025年4月1日付で当社の連結子会社である株式会社タツミを完全子会社とする株式交換を行い、新株572,207株の発行及び自己株式579,553株を割当交付しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項
本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)
当社は、2026年2月10日に、当社ホームページに決算補足説明資料を掲載する予定です。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る 1 株当たり配当金の内訳は、以下のとおりです。

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
D種類株式	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年 3 月期	—	0.00	—	2,959,726.03	2,959,726.03
2026年 3 月期	—	0.00	—		
2026年 3 月期(予想)				3,900,000.00	3,900,000.00

(注) 上記のD種類株式の発行数は200株であります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	10
(収益認識関係)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米国での輸入関税引き上げに伴う貿易摩擦の激化などから不透明感が広がりましたが、全体として緩やかな回復基調を維持しました。

当社グループが関連する自動車業界では、米国の関税政策が世界的な生産と販売に影響を及ぼし、特に北米市場では関税によるコスト増加とサプライチェーンの混乱がありました。加えて、半導体の供給不安も再燃。中国の輸出規制強化により、欧州や日本の自動車メーカーは調達難に直面し生産調整を余儀なくされました。

このような状況の下、当社グループにおいては、中期経営計画（2023年度-2027年度）の3年目がスタート、「成長ポートフォリオへのリソースシフト」のフェイズに突入し、重点施策である「モビリティ進化への対応」「経営基盤の強化」「財務体質の健全化」を計画達成に向け引続いて推進しております。

当第3四半期連結累計期間の連結業績は、アジアエリア及び南米の二輪事業、情報サービス事業が好調に推移したものの、中国エリアでの販売不振は継続しており、連結売上高は2,536億85百万円（前年同期比1.4%減）。また、経費をはじめとしたコストセービングの成果はあったものの、中国エリアの子会社2社において減損損失52億67百万円を計上したことから、連結営業利益は160億65百万円（前年同期比2.9%増）、連結経常利益は167億37百万円（前年同期比11.2%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は73億44百万円（前年同期比29.9%減）となりました。

事業の種類別セグメント業績は次のとおりです。

輸送用機器関連事業は、前述のとおり、売上高は2,348億78百万円（前年同期比2.6%減）となり、セグメント利益は135億6百万円（前年同期比2.4%減）となりました。

情報サービス事業は、地方自治体システム標準化対応、学校向け、エネルギー事業者向けの大型案件に加え、Windows11への更新需要やDXに向けたお客さまの情報化投資は引き続き堅調に推移するなど、すべての製品・サービス分野が堅調に推移し、売上高は171億41百万円（前年同期比27.8%増）となり、セグメント利益は19億5百万円（前年同期比62.5%増）となりました。

その他事業は、主に電気工事事業にて前期の大型物件売上の反動減により、売上高は48億45百万円（前年同期比16.7%減）となり、セグメント利益は6億39百万円（前年同期比11.4%増）となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

(資産・負債・純資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産の合計は、3,384億69百万円（前連結会計年度末3,335億34百万円）となり、49億34百万円増加しました。流動資産は2,199億34百万円となり92億85百万円増加し、固定資産は、1,185億35百万円となり43億51百万円減少しました。

流動資産の増加は、現金及び預金が33億97百万円増加し、原材料及び貯蔵品が28億10百万円増加したことが主な要因であり、固定資産の減少は、機械装置及び運搬具が58億3百万円減少したことが主な要因です。

当第3四半期連結会計期間末における負債の合計は、2,149億69百万円（前連結会計年度末2,226億48百万円）となり、76億78百万円減少しました。流動負債は、1,329億72百万円となり193億9百万円減少し、固定負債は819億97百万円となり116億30百万円増加しました。

流動負債の減少は短期借入金が191億34百万円減少したことによるもので、固定負債の増加は長期借入金で121億円増加したことによるものであり、これらは、金融機関への短期借入金返済及びシンジケートローン組成による短期借入金の長期借入金への借り換えが主な要因です。

当第3四半期連結会計期間末における純資産の合計は、1,234億99百万円（前連結会計年度末1,108億86百万円）となり、126億13百万円増加しました。これは利益剰余金が63億5百万円、為替換算調整勘定が57億44百万円増加したことが主な要因です。

(キャッシュ・フローの状況の分析)

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ29億65百万円増加し1,001億7百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、182億5百万円（前年同期は241億7百万円）となりました。この主な要因は、税金等調整前四半期純利益112億48百万円、減価償却費102億10百万円、棚卸資産の増加35億27百万円です。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動に使用した資金は、71億15百万円（前年同期は32億83百万円）となりました。この主な要因は、有形固定資産の取得による支出が79億63百万円となった一方、投資有価証券の売却による収入が5億57百万円あったものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動に使用した資金は、108億52百万円（前年同期は244億75百万円）となりました。この主な要因は、短期借入金及び長期借入金の返済による支出75億57百万円、配当金の支払額15億66百万円（非支配株主への配当金含む）によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期通期につきましては、中国エリアでの販売不振は継続しているものの、アジアエリア及び南米での二輪事業や情報サービス事業の好調を踏まえ、2025年8月5日に公表いたしました2026年3月期通期連結業績予想を修正しております。

詳細につきましては、本日（2026年2月10日）公表の「2026年3月期通期連結業績予想及び配当予想の修正（増配及び創立80周年記念配当）に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、業績予想は現時点において入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	97,912	101,310
受取手形、売掛金及び契約資産	47,037	47,215
電子記録債権	1,503	1,358
商品及び製品	9,681	10,861
仕掛品	4,641	6,462
原材料及び貯蔵品	36,229	39,040
その他	13,767	13,721
貸倒引当金	△125	△35
流動資産合計	210,648	219,934
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	86,298	83,779
減価償却累計額	△54,649	△54,981
建物及び構築物（純額）	31,648	28,797
機械装置及び運搬具	180,437	171,677
減価償却累計額	△150,985	△148,030
機械装置及び運搬具（純額）	29,451	23,647
工具、器具及び備品	56,795	55,097
減価償却累計額	△52,055	△50,737
工具、器具及び備品（純額）	4,740	4,359
土地	7,477	7,565
リース資産	8,382	8,625
減価償却累計額	△4,185	△4,814
リース資産（純額）	4,196	3,811
建設仮勘定	6,365	10,027
有形固定資産合計	83,881	78,208
無形固定資産		
ソフトウェア	722	735
ソフトウェア仮勘定	74	31
その他	2,317	1,561
無形固定資産合計	3,114	2,328
投資その他の資産		
投資有価証券	16,201	17,765
長期貸付金	2,529	2,547
繰延税金資産	1,324	1,414
長期前払費用	1,039	1,001
退職給付に係る資産	13,779	14,241
その他	1,016	1,028
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	35,890	37,998
固定資産合計	122,886	118,535
資産合計	333,534	338,469

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	20,634	20,543
電子記録債務	3,064	3,093
短期借入金	98,668	79,533
1年内償還予定の社債	—	1,000
未払金及び未払費用	13,862	13,928
未払法人税等	2,309	2,404
賞与引当金	4,834	2,452
役員賞与引当金	26	20
製品保証引当金	1,240	1,960
事業構造改善引当金	538	681
その他の引当金	217	67
その他	6,885	7,287
流動負債合計	152,281	132,972
固定負債		
社債	1,000	—
長期借入金	51,882	63,982
繰延税金負債	6,916	8,219
退職給付に係る負債	3,501	3,681
その他	7,066	6,113
固定負債合計	70,366	81,997
負債合計	222,648	214,969
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	14,129	15,003
利益剰余金	56,237	62,542
自己株式	△604	△124
株主資本合計	74,762	82,421
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,452	3,605
為替換算調整勘定	20,243	25,988
退職給付に係る調整累計額	△1,760	△1,324
その他の包括利益累計額合計	20,935	28,268
非支配株主持分	15,188	12,809
純資産合計	110,886	123,499
負債純資産合計	333,534	338,469

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	257,378	253,685
売上原価	217,159	213,213
売上総利益	40,219	40,471
販売費及び一般管理費	24,611	24,406
営業利益	15,607	16,065
営業外収益		
受取利息	1,463	1,403
受取配当金	547	515
持分法による投資利益	380	529
為替差益	—	372
その他	1,135	1,134
営業外収益合計	3,526	3,956
営業外費用		
支払利息	1,759	2,048
株式交付費	215	—
為替差損	712	—
支払手数料	574	384
その他	825	851
営業外費用合計	4,087	3,284
経常利益	15,046	16,737
特別利益		
固定資産売却益	108	110
投資有価証券売却益	5	376
子会社株式売却益	419	—
償却債権取立益	230	—
和解金等引当金戻入額	300	—
その他	64	47
特別利益合計	1,129	534
特別損失		
減損損失	641	5,290
固定資産除却損	175	131
事業構造改善費用	313	94
事業構造改善引当金繰入額	216	369
その他	212	136
特別損失合計	1,560	6,023
税金等調整前四半期純利益	14,615	11,248
法人税等	2,774	4,907
四半期純利益	11,841	6,341
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	1,370	△1,003
親会社株主に帰属する四半期純利益	10,470	7,344

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	11,841	6,341
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,359	1,193
為替換算調整勘定	3,516	6,196
退職給付に係る調整額	155	447
持分法適用会社に対する持分相当額	185	△57
その他の包括利益合計	2,498	7,779
四半期包括利益	14,339	14,121
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	12,566	14,678
非支配株主に係る四半期包括利益	1,773	△556

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	14,615	11,248
減価償却費	11,831	10,210
受取利息及び受取配当金	△2,011	△1,919
支払利息	1,759	2,048
持分法による投資損益 (△は益)	△380	△529
有形固定資産売却損益 (△は益)	△23	△103
売上債権の増減額 (△は増加)	3,145	2,316
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△3,097	△3,527
仕入債務の増減額 (△は減少)	205	△1,981
その他	2,532	4,566
小計	28,577	22,327
利息及び配当金の受取額	2,133	2,058
利息の支払額	△1,592	△1,714
法人税等の支払額	△5,011	△4,466
営業活動によるキャッシュ・フロー	24,107	18,205
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△5,146	△7,963
有形固定資産の売却による収入	662	431
投資有価証券の取得による支出	△18	△18
投資有価証券の売却による収入	12	557
貸付けによる支出	△1,057	△916
貸付金の回収による収入	1,162	948
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	1,168	203
その他	△66	△356
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,283	△7,115
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△20,266	47
長期借入れによる収入	32,102	23,638
長期借入金の返済による支出	△22,401	△31,243
社債の償還による支出	△15	—
株式の発行による収入	9,784	—
自己株式の取得による支出	△20,096	△0
配当金の支払額	△868	△1,039
非支配株主への配当金の支払額	△2,009	△526
セール・アンド・リースバックによる収入	1,173	62
その他	△1,879	△1,790
財務活動によるキャッシュ・フロー	△24,475	△10,852
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,441	2,728
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,208	2,965
現金及び現金同等物の期首残高	101,490	97,142
現金及び現金同等物の四半期末残高	99,282	100,107

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(株式交換による子会社株式の取得)

当社は、2024年11月13日開催の取締役会決議に基づき、2025年4月1日を効力発生日として、当社の連結子会社である株式会社タツミを完全子会社とする株式交換を実施し、新株572,207株の発行及び自己株式579,553株を割当交付いたしました。この結果、資本剰余金が868百万円増加、自己株式が423百万円減少いたしました。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	輸送用機器 関連事業	情報サービス 事業	その他事業			
売上高						
外部顧客への売上高	240,772	11,794	4,811	257,378	—	257,378
セグメント間の内部売上高 又は振替高	379	1,620	1,004	3,004	△3,004	—
計	241,152	13,415	5,815	260,383	△3,004	257,378
セグメント利益	13,844	1,172	574	15,591	15	15,607

(注) 1. セグメント利益の調整額15百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	輸送用機器 関連事業	情報サービス 事業	その他事業			
売上高						
外部顧客への売上高	234,510	15,273	3,901	253,685	—	253,685
セグメント間の内部売上高 又は振替高	367	1,868	944	3,180	△3,180	—
計	234,878	17,141	4,845	256,865	△3,180	253,685
セグメント利益	13,506	1,905	639	16,052	13	16,065

(注) 1. セグメント利益の調整額13百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「輸送用機器関連事業」セグメントにおいて固定資産の減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては、5,290百万円であります。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント			合計
	輸送用機器 関連事業	情報サービス 事業	その他事業	
日本	64,468	11,794	4,811	81,074
米州	65,713	—	—	65,713
欧州	17,361	—	—	17,361
アジア	65,954	—	—	65,954
中国	27,274	—	—	27,274
顧客との契約から生じる収益	240,772	11,794	4,811	257,378
その他の収益	—	—	—	—
外部顧客への売上高	240,772	11,794	4,811	257,378

当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント			合計
	輸送用機器 関連事業	情報サービス 事業	その他事業	
日本	64,581	15,273	3,901	83,756
米州	65,948	—	—	65,948
欧州	17,755	—	—	17,755
アジア	63,551	—	—	63,551
中国	22,674	—	—	22,674
顧客との契約から生じる収益	234,510	15,273	3,901	253,685
その他の収益	—	—	—	—
外部顧客への売上高	234,510	15,273	3,901	253,685